ご挨拶



坂東 眞理子 先生

今を「最高の 時 | とするように 全力を尽くす。

その中から青 春の<Sparkle> が生まれます。

秋桜祭で学生 たち一人一人の エネルギーがく Sparkle>するの

を来場者の人たちとともに心を込めて 受け止めたいと思います。



光は、空間を 形成するもので あり、表現する ものに常に寄り 添うものです。

その中には、 光そのものが可 視化され、集ま って見えること があります。

我々の大学、そして学園祭がそのよ うな場として成立し、皆さんの希望と 可能性を照らしてくれることを期待し ています。



今回の秋桜祭 テーマ「Sparkle」 を、スパークリン グウォーターの sparkleです、と 実行委員から説 明を受けた時、 のど越しのよい 炭酸飲料の爽や かさとともに、

学生たちが思い思いの表現をしながら秋 桜祭ではじけている姿を思い浮かべるこ とができました。

ご来場された方々、どうぞ、フィー ル・秋桜祭!フィール・昭和女子大学!



秋桜祭実行委員会委員長 小林 悦子

本日は、無事 に秋桜祭を開催 できましたこと を大変喜ばしく 思っております。

この秋桜祭 が、参加された 皆様一人一人に とって、火花の ようにエネル

ギッシュに輝く瞬間となりますよう 願っております。ご来場いただいた皆様 には、このひとときが特別な時間とな り、日々の思い出を彩る1ページとなれ ば幸いです。どうぞ最後までゆっくりと お楽しみください。